

# イソプロピルメチルフェノール(トリクロサン代替品)の分析

2016年9月、米国食品医薬品局(FDA)が、トリクロサン等19成分を含有する抗菌石けんを米国において1年以内に販売を停止する措置を発表しました。この措置を踏まえ、厚生労働省では、有効成分として対象成分を含有する既承認の薬用石けんに関しては、対象成分を含有しない製品への切り替えの検討を進め、平成29年9月30日までに代替新規申請または承認整理をおこなうこととしました。(薬生薬審発0930第4号、薬生安発0930第1号)

今回、トリクロサンの代替品として注目されているイソプロピルメチルフェノールを含有するボディソープの分析を行いましたのでご紹介します。化粧品試験法に記載されている高速液体クロマトグラフィーによる定性および定量法を参考に、UV/蛍光検出器を直列に接続して分析を行いました。



高速液体クロマトグラフ  
Chromaster®

## ボディソープ中のイソプロピルメチルフェノールの分析

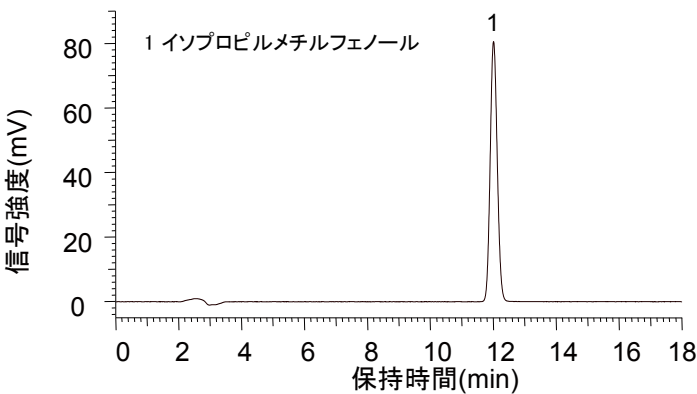


図1 標準溶液 (5 µg/mL) のクロマトグラム(FL)

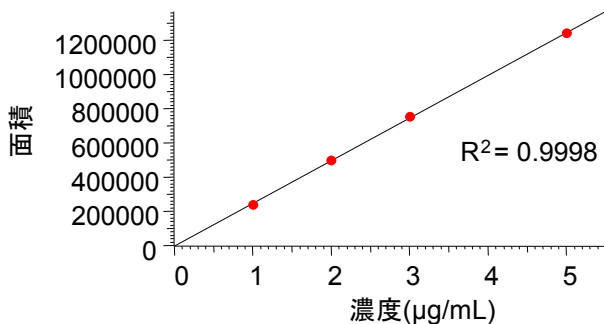


図2 検量線(FL)

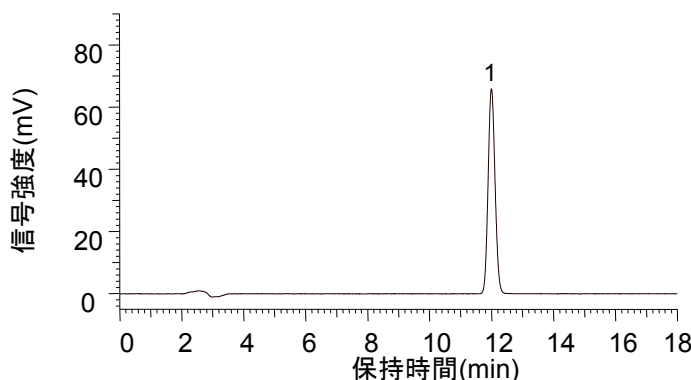


図4 ボディソープのクロマトグラム(FL)

表1 分析条件

カラム	LaChrom II C18 (5 µm) 4.6 mm I.D. x 250 mm
移動相	A : H <sub>2</sub> O B : CH <sub>3</sub> CN A / B = 50 / 50
流速	1.0 mL/min
カラム温度	40 °C
検出波長	FL 励起波長 : 280 nm / 蛍光波長 : 305 nm UV 278 nm
注入量	10 µL

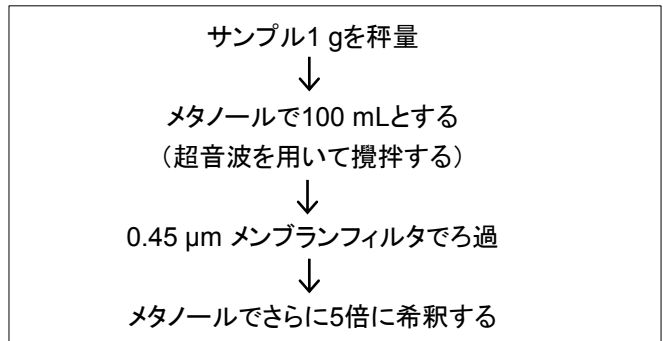


図3 サンプルの前処理方法

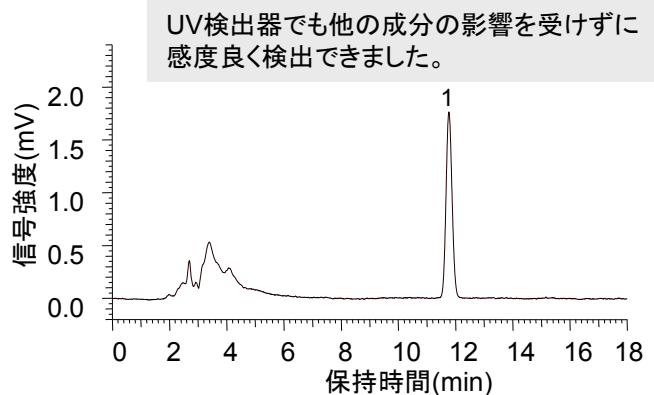


図5 ボディソープのクロマトグラム(UV)

サンプルは株式会社フタバ化学様よりご提供いただきました。

注意: 本資料に掲載のデータは測定例を示すもので、性能を保証するものではありません。